

日立市シルバー人材センター互助会
互助会だより

第 19 号

発行日
2021年 1月 31日
 発行者
会長 千賀悌二郎

新年のご挨拶



互助会会長
千賀 悌二郎

を指し示す年といわ
 れています。私たち
 会員もこれまで培っ
 た知識や経験をいか
 したり、なにか新し
 いことにチャレンジ
 したりして、大きな希望を見出し芽生え
 させることを目指していきたいと思いま
 す。

互助会では、趣味を通じた同好会活動
 や各種イベントの企画立案など、就業と
 は別の楽しい生きがいづくりを目指し、
 運営委員会が会員皆さまのご意見ご要望
 を取り入れながらより良い活動内容充実
 に努力してまいりますので、引き続きご
 協力をお願いします。

結びに、この一年が会員の皆さまにと
 ってご多幸でご健勝であることを心から
 ご祈念申し上げます、新春のごあいさつとい
 たします。

明けましておめでとございます。
 会員の皆さまには、令和三年の新春を
 健やかに迎えられたことと心からお喜び
 申し上げます。また、互助会運営につき
 まして、日頃より深いご理解とご協力を
 頂き御礼申し上げます。

昨年、わが国はもとより世界中が新
 型コロナウイルスの影響を受け、互助会
 においても親睦旅行や賀詞交歓会などの
 イベントの開催を断念せざるを得ない厳
 しい一年でした。

今年の干支は、「辛丑」で、植物でい

うところの種の中に今にもはち切れそ
 うなくらい生命エネルギーが充満し、新
 たな生命がきざし始めるような状態
 で、まさに大きな希望が芽生える年
 になること



書き初め作品展

日々是好日

順子書

生きてる
 限り
 生きぬき
 たい

今和三年一月 貞理男書

佐藤眞理男 書

松高白鶴眠

水野良平書

千里鷲啼緑映紅

幹夫書

山川草木乾荒涼
 十里風腥新戰場
 征馬不前人不語
 金物城外古斜陽

和田義雄書

和田義雄 書

渋谷幹夫 書

水野良平 書

松村順子 書



令和二年、三回目の大会は、十二月十一日快晴日和の下、折笠スポーツ広場を会場に六〇名の参加を得て行われた。このコロナ禍の時期、「緊急事態宣言」のあった四月の第一回大会は中止としたが、ある会員から屋外競技なので「三密を避けて、感染防止に努めればやれるのではないか」との提案があり、次の五つの対策を徹底して第二回大会より実施に至った。その対策は①密集する開会式はやらない②表彰式は短時間とする③弁当は自宅で食べる④組み合わせ一組四人までとする⑤マスクは休憩時間はもちろんプレー中もかけてやる。

今、コロナ感染拡大第三波で大混乱しているが、私は「慣れによる、気のゆるみ」が原因であると思っている。欧米から「ワクチン接種の開始」という光明も見えてきたけれど、コロナ禍はまだまだ続く。皆さん恐れては何もできません、徹底した対策をして「コロナウイルス」に負けずがんばりましょう。

上位入賞者は次のとおり(敬称略)

- | | |
|----|------------|
| 男子 | 優勝…宮嶋 正剛 |
| | 準優勝…青木 六合夫 |
| | 三位…今村 安夫 |
| 女子 | 優勝…根本 光江 |
| | 準優勝…池田 ハマ |
| | 三位…宮嶋 まり子 |

優勝者の喜びの声

宮嶋…やったあ、たまたままぐれで優勝だあ！

スポーツはげたを履くまで分からない。だから楽しい、やめられない。年寄りだけど皆でシルバー人材センターで仕事、スポーツを楽しみましょう。



根本…グラウンドゴルフ同好会大会に優勝できたこと、とてもうれしいです。天候にも恵まれ、絶好の大会日和でした。今回優勝できたのは、一緒に練習している仲間達からのアドバイスのおかげです。これから冬本番の季節「コタツの人」になりがちですが、外へ出て身体を動かし人々ともふれあい健康で過ごせるよう、「コロナ」にも十分注意しながら頑張っていきたいと思えます。

